

ネイティブヒトレニン

Cat. No. NATE-0650

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 レニン、別名アンジオテンシノーゲナーゼは、体のレニン-アンジオテンシン-アルドステロン系（RAAS）に関与する酵素であり、これはレニン-アンジオテンシン-アルドステロン軸とも呼ばれ、細胞外液量（すなわち血漿、リンパおよび間質液の量）や動脈の血管収縮を調節します。したがって、体の平均動脈血圧を調整します。レニンはしばしばホルモンと誤って呼ばれますが、末梢受容体を持たず、むしろアンジオテンシノーゲンをアンジオテンシンIに加水分解する酵素活性を持っています。

用途 研究 ELISA アッセイ 生命科学 臨床化学

別名 REN; HNFJ2; レニン; アンジオテンシノーゲナーゼ

製品情報

種	人間
由来	人間の腎臓
CAS登録番号	9015-94-5
活性	>90% (>0.5 U/mg)
緩衝液	アセートバッファ

保管・発送情報

保存方法 4°C